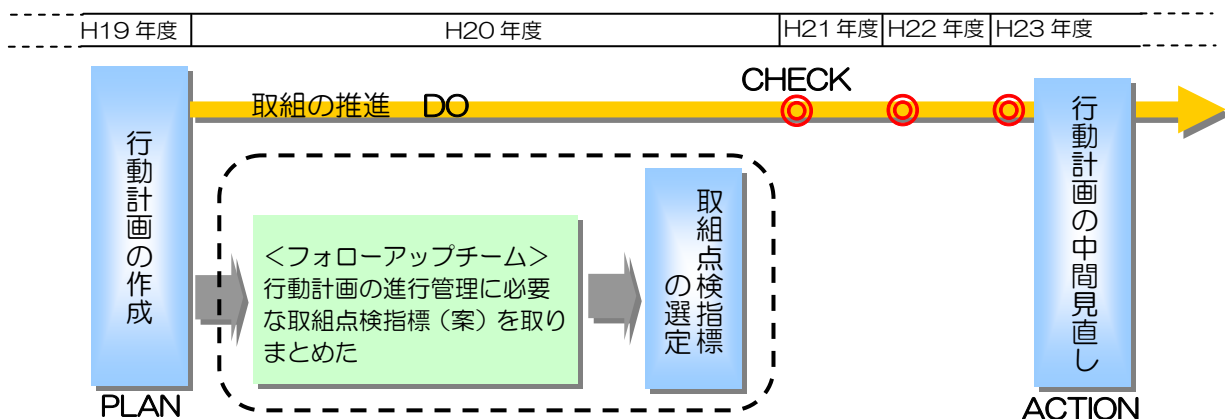


尾張地域水循環再生地域行動計画の取組点検指標（案）について

- 水循環再生地域行動計画に定めた取組を着実に推進するため、各地域協議会に設置した行動計画フォローアップチームが中心となり、行動計画の進捗状況を点検・把握するために必要な指標を取りまとめた。
- 取りまとめにあたっては、行動計画フォローアップチームで作成した案について地域協議会の全構成員にアンケートを実施し、得られた意見を集約した。
- 指標により取組の実施状況や課題を把握しながら、行動計画の効果的進行管理を進めるとともに中間評価や見直しを行う。

取組点検指標選定の考え方

- **地域共通の取組**（下水道整備、雨水貯留・浸透施設の設置補助、多自然川づくりなどの地域で広く実施されている基盤的な取組）と、**流域別の取組**（地域住民による水源地域との上下流交流、湿地の保全、水生生物調査などの地域に根ざした取組）ごとに指標を設定した。
- **地域共通の取組点検指標**は、地域全体の取組状況を把握するため、水循環再生に向けた4つのめざす姿（「きれいな水」、「豊かな水」、「多様な生態系」、「ふれあう水辺」）ごとに選定した。
- **流域別の取組点検指標**は、流域特性に応じた地域づくりの状況を把握するため、水循環再生に向けた取組テーマ（「森づくり」、「郷づくり」、「まちづくり」、「川・里海づくり」）ごとに全てのアクション・シートについて選定した。



取組点検指標

地域共通の取組点検指標

安心して利用できるきれいな水のために

- ・下水道の整備 [下水道普及率]
- ・河川・海岸の清掃 [回数、箇所数、参加人数] など

暮らしを支えて流れる豊かな水のために

- ・森林の整備 [間伐面積]
- ・雨水貯留・浸透施設の設置 [設置数、補助件数] など

水が育む多様な生態系のために

- ・ため池の保全 [整備箇所数]
- ・ビオトープの整備 [整備箇所数] など

人と水とがふれあう水辺のために

- ・多自然川づくり
- ・河川・海岸の清掃 [回数、箇所数、参加人数] など

流域別の取組点検指標
アクション・シート

森が活性化する森づくりに向けて

- ・上下流交流 [参加人数]
- ・水源涵養林育成事業 [整備面積] など

人と自然が元気な郷づくりに向けて

- ・湿地の保全 [実施回数]
- ・自然生態園整備事業 [来園者数] など

水が感じられるまちづくりに向けて

- ・湧き水モニター [モニター登録人数]
- ・なごや東山の森づくり [参加者数] など

森と水をつなぐ川・里海づくりに向けて

- ・水辺プラザ事業 [親水施設面積]
- ・干潟でのイベントの実施 [参加人数] など

点検による進行管理と情報発信

- ① 全構成員は、毎年度、取組点検指標により実施状況を点検し、結果を県民事務所環境保全課へ送付する。
- ② 取組点検結果は、行動計画フォローアップチームにより地域協議会ごとに取りまとめを行う。
- ③ 県民や NPO などの地域住民による地域に根ざした取組（流域別の取組）は4半期ごとに情報発信（別紙イメージを参照）して、速やかに情報共有することにより取組の連携や促進を図る。

—今後の進め方—

- a 「あいちの水循環再生指標」を活用した水辺のモニタリング調査や流域モニタリング一斉調査を経年的に実施することにより、水循環再生への理解を深め、取組への参加意欲を高めていく。
- b 汚濁機構解明などの最新研究成果報告等は水循環 Web ページなどから発信して情報の共有化を図り、行動計画の効果的な推進を行う。
- c 行動計画は、今後の研究成果などにより新たな知見が得られたりするなど、方向性の修正が見込まれることから、20年度を初年度として、概ね3年ごとに目標達成状況や課題を整理しながら中間評価や見直しを行っていく。